

環境への取り組みと社会との共生

神戸製鋼グループは、全ての生命体を育む健全な地球環境を次世代に引き継ぐことが私たちの使命であると認識し、環境経営基本方針を策定しています。事業活動のあらゆる面で環境に配慮する環境経営の推進に努めています。

■森林整備活動の実施

2011年秋から、当社グループ各社従業員等のボランティアによる「森林整備活動」を実施しています。これまでの参加者はのべ2,200人を超えました。手入れの行き届いていなかった森の木々の伐採や下草刈りなどの作業を続けており、太陽光が森の中に差し込み始め、少しずつ元気な森を取り戻しつつあります。



森林整備活動の様子



活動後の集合写真

■児童館出前エコ教室の開催

神戸子どもエコチャレンジ21倶楽部*では児童の学習・生活支援の場所となる児童館において、エコ体験プログラム「児童館出前エコ教室」を実施しています。同教室では、児童が環境に対する興味を持ち、環境に配慮した活動を継続して実践していけるように、積極的な環境学習をサポートしています。

当社も当倶楽部の会員として、鉄と電気をテーマとしたサイエンスショーやクイズ大会、エコをテーマにしたかるたなどを通じて、環境の大切さを学ぶプログラムを提供しています。

*次世代を担う子どもたちが、成長に応じて、地球にやさしい環境活動に気づき・考え・行動できるよう、事業者・民間団体・行政が一緒になって神戸の子どもたちへの環境教育を普及し、支援するための組織。



児童館出前エコ教室の様子

ラグビーを通じての活動

当社ラグビー部、神戸製鋼コベルコスティーラーズは、ラグビーを通じて地域・社会と積極的に交流を図り、多くの方々にラグビーの魅力を伝える活動を行っています。2019年に日本で開催されるラグビーワールドカップでは、神戸で試合が行なわれる予定です。その時までには、一人でも多くの方に、ラグビーの魅力を伝えるべく、神戸市教育委員会と連携を図り、地域を盛り上げるイベントや、神戸市の小学校でのタグラグビー（タックルやスクラムなどの接触プレーのない、安全性の高い誰でも楽しむことのできるラグビー）教室の出張授業などに選手が参加しています。今後も当社ラグビー部は、ラグビーを通じて地域・社会と積極的に交流を図り、多くの方々にラグビーの魅力を伝えられるよう努力していきます。



ラグビー体験教室の様子



小学校でのタグラグビー教室の様子

詳しくは [ホームページ](#)をご覧ください。

KOBELCO

検索

<http://www.kobelco.co.jp>